



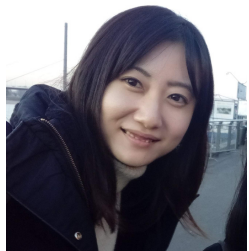
阪大外国語学部 ×
 みのお市民活動センター
 マンスリー多文化サロン

劇場から見るドイツ現代演劇

レッシング、ゲーテ、シラー、ビューヒナー。数多くの著名な作家を生み出したドイツは今も昔も演劇大国であり、どの街にも「いかにもヨーロッパらしい」豪華で伝統的な劇場が存在します。しかし近年、これまでの伝統を打ち破るような斬新な演劇空間が注目を集めています。そのような空間では、これまで劇場に不可欠だとされていたもの（例えば客席や舞台）が全く無い、ということもあり得ます。現代ドイツにおいて演劇のあり方がいかに変化しているのか、さまざまな劇場の写真や上演の映像をお見せしながらお話しできればと思います。

北岡 志織（大阪大学 言語文化研究科言語社会専攻 講師）

大阪大学外国語学部ドイツ語専攻卒業。大阪大学大学院文学研究科修士課程在学時にドイツ・ハンブルクへ留学。専門はドイツ現代文学・演劇。



2021年4月、
 阪大外国語学部は
 箕面船場に
 移転しました！

【日時】 2021年6月17日（木）19:00-20:00
 【場所】 オンライン（参加者にはリンクをお知らせします）
 または みのお市民活動センター ☎ 072-720-3386
 箕面市坊島4-5-20 みのおキューズモール WEST1-2F
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン開催のみとなる場合があります
 【お申込み受付】 2021年6月4日 朝9時より（6月14日×切）
 大阪大学外国語学部 ✉ mts.minoh@gmail.com
 または ☎ 072-730-5013 ※センター参加の方はお電話でお申込みください。
 ※15日までに連絡メール不着の場合は、担当者までお知らせください。
 【参加費】 無料 【定員】 オンライン50名・センター参加10名



主催：大阪大学外国語学部・みのお市民活動センター
 （協力：大阪大学共創機構社会学共創部門）